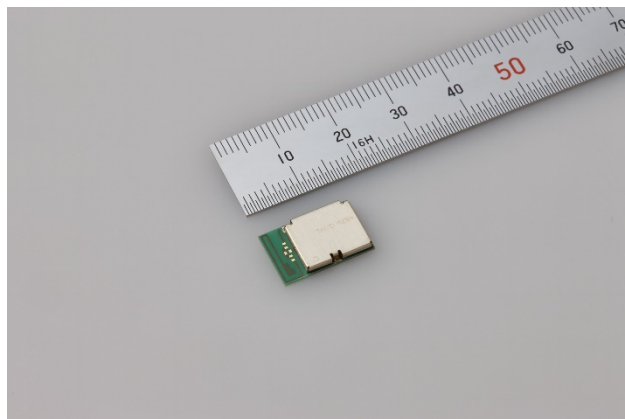


News Release

2020年8月5日

**太陽誘電: Bluetooth® 5 対応無線通信モジュール、使用温度を+105°Cに向上  
-工場や屋外など高温環境下でのIoT化実現に貢献-**



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、Bluetooth®(※1) 5の最新バージョンであるコア仕様バージョン 5.2 に対応した無線通信モジュール「EYSPBNZUA」(10.0x15.4x2.0mm)を商品化します。

使用温度範囲の上限を、当社従来品の+85°Cから 20°C向上させ、+105°Cまで対応できるようになりました。工場や屋外に設置するセンサーノードなどのIoT(注1)関連機器や、LED照明などのオフィス、ホームオートメーション関連機器に最適な商品です。

この商品は2020年8月から量産開始予定です。当社サンプル価格は、3,000円/個(※2)です。

センサーノードなどIoT関連機器は、非常に小型で搭載できるバッテリー容量が限られているため、極めて低消費電力で稼働することが求められます。そのような機器の多くには、消費電力が少ない無線通信規格である Bluetooth®が採用されています。また、工場内や屋外など、高温環境下での使用やLED照明のような発熱を伴う機器では、耐熱性が問題となることがありました。

そこで太陽誘電は、使用温度範囲の上限を従来品から 20°C向上させ、+105°Cまでの対応が可能な無線通信モジュール「EYSPBNZUA」を商品化しました。

今後も市場からのニーズに応え、高機能化・小型化など、さらなるラインアップ拡充を進めてまいります。

※1 Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有しており、ライセンスに基づき太陽誘電株式会社が使用しています。

※2 掲載のサンプル価格は、当社の販売サンプル価格です。代理店からご購入の場合は、各代理店へお問い合わせ下さい。

■用途

工場や屋外に設置するセンサーノードなどのIoT関連機器、LED照明などのオフィス、ホームオートメーション関連機器向け無線通信モジュール。

■仕様

Part Number	Size (L×W×H) [mm]	RAM [kB]	Specification	I/F	Certification	Temperature [°C]
EYSPBNZUA	10.0x15.4x2.0	128	V5.2 BLE Single 2Mbps Long Range Direction Finding	USB UART SPI I2C I2S PDM	Japan U.S.A. Canada CE※	-40~+105°C

※ ETSI EN 300 328 v2.2.2 の Conducted 試験報告書提供可

■用語解説

(注1) IoT (Internet of Things、モノのインターネット)

スマートフォンやウェアラブル端末をはじめ、自動車、産業機器などあらゆるものに通信機能が搭載され、インターネット接続や相互通信により、自動制御や遠隔管理などが行われること。